

令和5年度「アート選奨K基金賞」受賞者決定

北海道文化財団では、磯田憲一氏からの指定寄附をもとに、平成27年度にアート選奨K基金を創設。本道の文化の振興発展において「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体に、「アート選奨K基金賞」を贈呈しています。

令和5年度の実賞者は、株式会社亜璃西社に決定いたしました。（賞金10万円／記念楯）

株式会社亜璃西社

1988年（昭和63）、道内でベストセラーとなった『札幌青春街図』や『さっぽろ食べたい読本』の編著者で、編集プロダクション「プロジェクトハウス亜璃西」代表の和田由美が創業。出版と編集プロダクションの両輪で、30年以上にわたり地元に着した出版活動を続けています。

主に北海道に題材を求めた図鑑やガイドブック、歴史書など幅広いジャンルの書籍を刊行してきました。代表的な書籍に、『北海道樹木図鑑』（累計30万部）『さっぽろ野鳥観察手帖』などの自然図鑑、『北海道の歴史がわかる本』『札幌の地名がわかる本』などの歴史読本、故郷淳一さんの記念碑的三部作『地図の中の札幌』『地図の中の鉄路』『地図の中の廃線』、サブカルチャーを記録する『さっぽろ喫茶店グラフィティ』などのグラフィティ・シリーズ、年度版『北海道キャンプ場ガイド』（累計25万部）などのガイドブック、そのほかエッセイ、評論、詩集など幅広いジャンルの書籍を出版しています。

このほか、企業・団体の社史編纂の編集に多数参加しているほか、各紙誌の記事で企画立案から取材・執筆までを手がけています。

刊行書受賞歴

2006年 第12回 林白言文学賞『人生、ときどきシェイクスピア』（酒井良一 著）

2007年 北海道新聞文学賞〈詩部門〉

『砂浜についてのいくつかの考察と葬られた犬の物語』（荒木 元 著）

2009年 サムライジャパン野球文学賞〈特別賞〉『監獄ベースボール』（成田智志 著）

2017年 北海道新聞文学賞〈創作部門〉『通天閣の消えた町』（沓澤久里 著）